

ポリテクセンターの施設設備を利用して

株式会社 九州トリシマ(武雄市)

「技能検定でスキルアップを図り、確かなものづくりに生かしています」

当社は、佐賀県武雄市若木町に工場を構え、産業用ポンプを製造しています。ポンプの用途は各種工場の設備、生活インフラ、農事用等々でお客様から注文を頂いた後、そのニーズに最適なポンプを受注生産方式で製造しています。工場内は、自動倉庫や塗装ロボット等を活用し、コンピュータを最大限に生かした生産技術・管理技術を導入しています。当社は、(株)西島製作所(大阪)の子会社で、トリシマグループのハイテクエコポンプの生産拠点という位置づけです。西島100年の歴史の中で培われた大型・ハイテクポンプの技術を惜しみなく標準ポンプに落とし込み、消費電力の少ない環境にやさしいエコポンプを製造・出荷する事で、お客様・環境問題に貢献していきたいと思えます。

トリシマポンプは様々な暮らしのライフラインを支えています。



弊社では加工に関する知識及び技能向上を目的とし、技能検定普通旋盤1級、2級の取得を推進していますが、通常業務に使用する機械は数値制御の大型加工機が主体であり、技能検定の練習には適さないため、ポリテクセンター佐賀の施設設備を利用させて頂きました。業務終了後の1日2時間程度という限られた時間ではありましたが、設備や作業環境が整っているおかげで効率的に練習を進めることが出来ました。当センターは技能検定の試験会場でもあり、実機で練習出来たことは受験者にとって大きな自信に繋がりました。

業務と技能検定への取組みの両立は難しい面も有りますが、社員の技術力向上と、モチベーションの維持向上は弊社の総合力向上に大きく寄与するものと確信しており、今後もポリテクセンター佐賀の施設設備を利用させて頂きながら、技能検定へのチャレンジを継続していきます。

